



NII学術コンテンツポータル — GeNii —

2008年9月18日(木)

国立情報学研究所

学術基盤推進部 学術コンテンツ課

GeNiiサービスのコンセプト

One for All, All for One

「ネットワーク上にない情報は存在しないも同然」
「どこにどんな情報があるかわからない」

- ❁ 二次情報の整備（目録データ、論文書誌データなど）
- ❁ 一次情報の電子化（論文本文など）
- ❁ これまで蓄積した各種情報の再構築
- ❁ これから増え続ける情報の効率的な収集・組織化



個々の情報(One)を 全学・全国・全世界(All)のために
さまざまな情報(All)を ひとりのユーザ(One)のために

GeNiiを利用するには

論文情報



一部有料

図書・雑誌情報



無料
利用登録不要

無料
利用登録不要



研究成果情報

無料
利用登録不要



専門学術情報

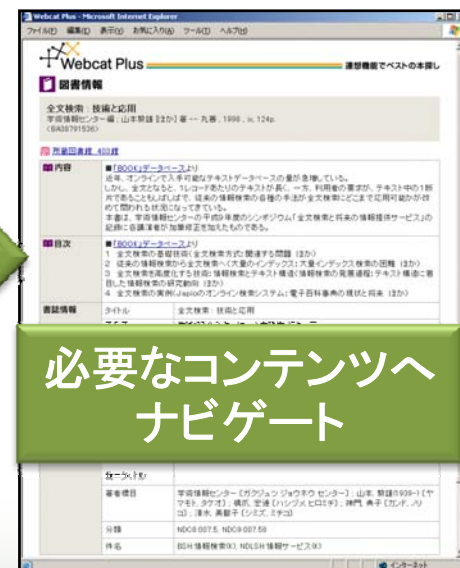
統合検索



GeNii 学術コンテンツ・ポータル

<http://ge.nii.ac.jp/>

- サービスを一括して検索する窓口
- どのサービスに目的の情報があるのかを意識しなくても、的確なナビゲートで利用者の求める情報へと誘導



コンテンツの種類毎に検索結果を表示

必要なコンテンツへナビゲート

“どこに” “どのようなデータが”
 “どのくらい” あるかを知るための
 学術情報の入り口 (ポータルサイト)

CiNii NII 論文情報ナビゲータ

<http://ci.nii.ac.jp/>

大規模な論文書誌
データベース

【18,500誌・1143万論文】

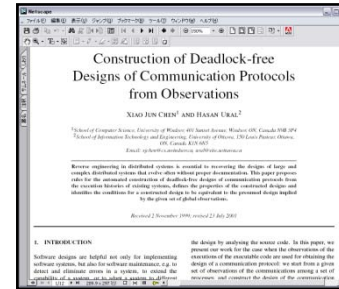
- ◆ 日本の学協会誌
- ◆ 研究紀要
- ◆ 引用文献索引DB
- ◆ 国立国会図書館
雑誌記事索引

論文情報の
ポータルサイトへ

NII-ELS

書誌からフルテキストへ

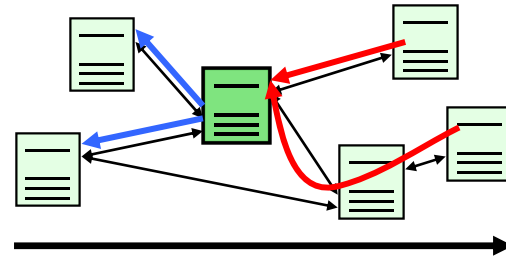
【3,487誌・309万論文】



収録雑誌の所蔵情報へも

引用リンク

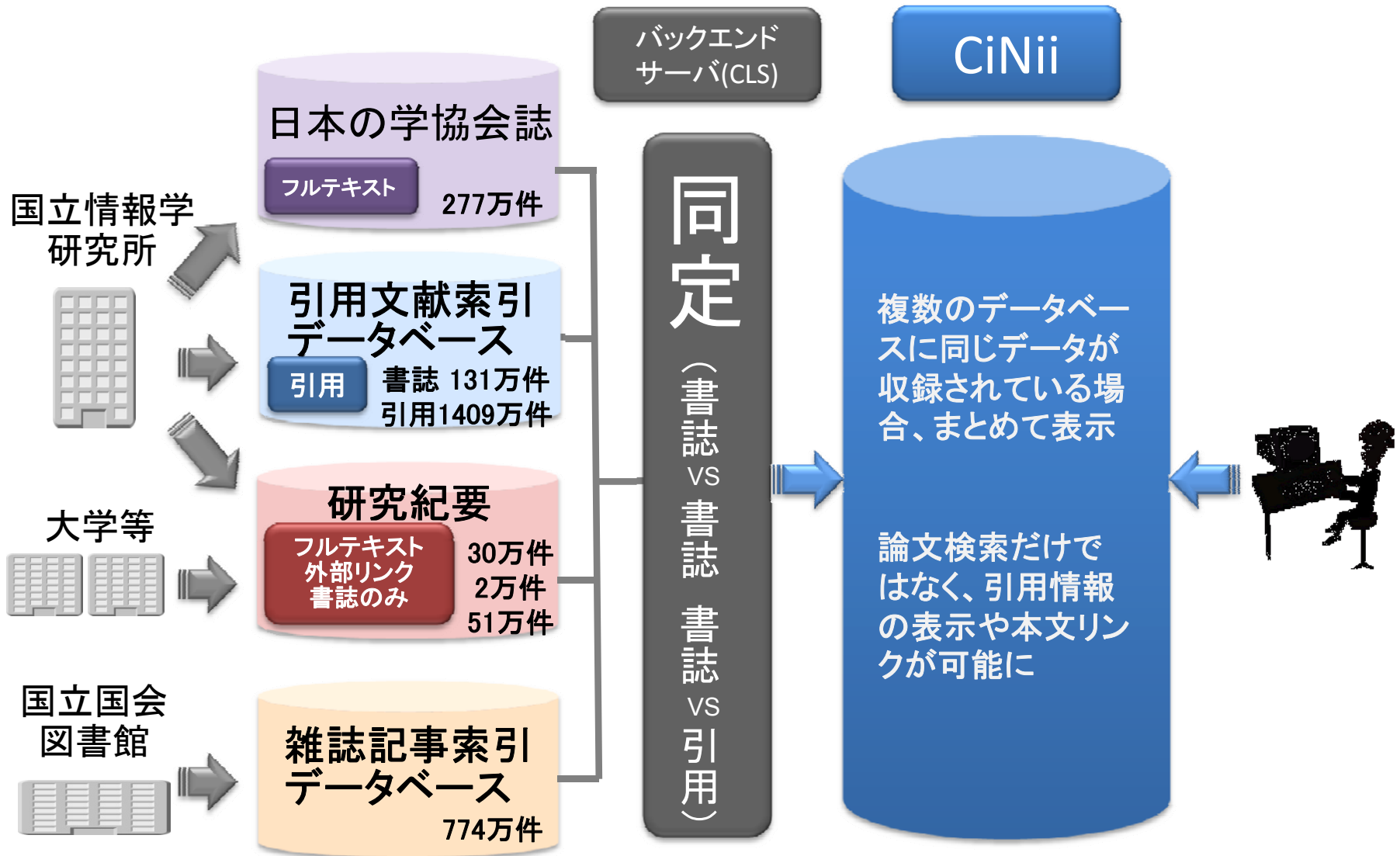
【1,667誌・131万論文】



引用文献、被引用文献の表示も

こんなに使える! CiNii

特徴① 日本の学術論文をまとめて検索



こんなに使える! CiNii

特徴② 引用情報を辿る

トップ画面

The screenshot shows the CiNii homepage with a search interface. It includes a search bar, filters for '表示件数' (25) and '表示順' (出版年(新しい順)), and a '検索' button. Below the search bar, there are sections for '簡単検索' and '詳細検索'. The '簡単検索' section has dropdown menus for '検索対象' (著者名, 論文名, 雑誌名, ISSN) and '検索語の組合せ' (すべて含む). The '詳細検索' section has similar dropdowns and a '検索' button. The page also features a sidebar with navigation links like 'ログイン', '新規登録', and 'サービス案内'.

検索結果画面

The screenshot shows the search results page for a query. It displays the number of results (199) and a list of search results. Each result includes the title, author, and publication information. A callout box highlights the citation information, stating that the number of citations (number of papers that cite the result) can be used to filter and replace search results. The results list includes:

- [10006317681] 正田, 備也; 高須, 淳宏; 安達, 淳
混合デリクレ分布を用いた文書分類の精度について<特集>情報融合
情報処理学会論文誌 データベース 48(SIC_11(TOD_34)), 14-26, 2007/06/15 (ISSN 03875806) (情報処理学会/社団法人情報処理学会)
■収録データベース: HDL, NII-ELS
■本文: [CiNii](#) [PDF](#) [収録あり](#) [NII-OPAC](#)
- [40015581076] 正田, 備也; 高須, 淳宏; 安達, 淳
書誌情報における著者名の曖昧性解消のためのクラスタリング
日本データベース学会letters 6(1), 1~4, 2007/6 (ISSN 13478915) (日本データベース学会 編/日本データベース学会)
■収録データベース: HDL
■本文: なし [NII-OPAC](#)
- [11006291353] 倉沢, 典; 正田, 備也; 高須, 淳宏; 安達, 淳
P2P情報検索における索引とファイルの分散配置手法(分散ファイル・システム)
情報処理学会研究報告 (システムソフトウェアとオペレーティング・システム) 2007(36), 147-154, 2007/04/03 (ISSN 09196072) (情報処理学会/社団法人情報処理学会)
■収録データベース: HDL, NII-ELS
■本文: [CiNii](#) [PDF](#) [収録あり](#) [NII-OPAC](#)

被引用件数(どれだけ引用されているか)で検索結果の並び替えが可能

簡略情報(誰でも無料で利用可能)でわかること
 著者名、論文名、雑誌名、巻号、ページ、出版年、ISSN、
 本文へのリンクの有無、抄録の有無、
 その論文が引用した論文の数(参考文献)、
 その論文が引用された論文の数(被引用文献)

こんなに使える! CiNii

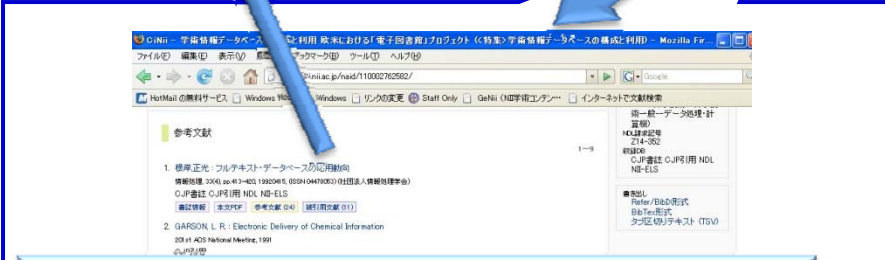
特徴② 引用情報を辿る

詳細情報



引用

引用



参考文献(この論文が引用した論文)を辿ることで

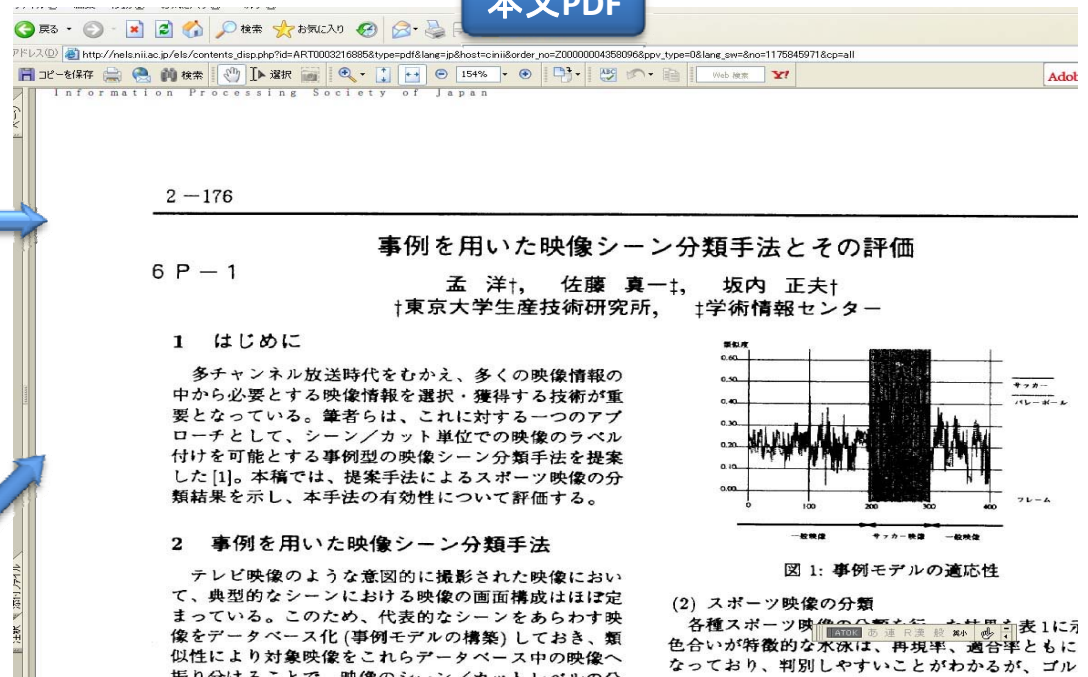
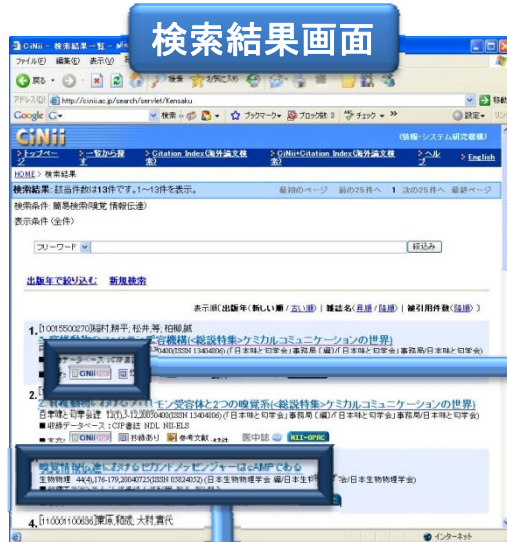
- この論文の先行研究
- このテーマの関連論文 等がわかる

被引用文献(この論文が引用された論文)を辿ることで

- この論文の影響
- このテーマの最近の状況 等がわかる

こんなに使える! CiNii

特徴③ 本文情報へのリンク



CiNiiの新展開①

Google経由での論文検索が可能



クロールング

Google Scholar BETA

坂内 正夫 佐藤 真一

Scholar 検索オプション
Scholar 設定
Scholar ヘルプ

すべての記事 最近の記事

すべての検索結果

佐藤真一
坂内正夫
孟洋
近藤博仁
山岸史典

[CITATION] テロップ認識と顔照合を統合したニュー
近藤博仁, 孟洋, 佐藤真一, 坂内正夫 - 電子情報通
引用元 3 - 関連記事 - ウェブ検索 - BibTeX に取り込む

[CITATION] 大規模映像アーカイブにおける同一映像
山岸史典, 佐藤真一, 浜田 喬, 坂内正夫 - 2002 - 画像ラボ
引用元 2 - 関連記事 - ウェブ検索 - BibTeX に取り込む

[CITATION] 事例画像を用いたシーン分類による映像索引付け手法
孟洋, 佐藤真一, 坂内正夫 - 第 5 回 工学知能情報メディアシンポジウム
引用元 1 - 関連記事 - ウェブ検索 - BibTeX に取り込む

事例を用いた映像シーン分類手法とその評価
孟洋, 佐藤真一, 坂内正夫 - 全国大会講演論文 - ci.nii.ac.jp
... 書誌情報. 事例を用いた映像シーン分類手法とその評価 of Scene Classification Based on Typical Scene Images. 孟洋 1 佐藤真一 2 坂内正夫 3. Masao Sakuchi 1 Shin'ichi 2 SAKAUCHI Masao 3. 1 東京大学生産技術研究所 ...
引用元 1 - 関連記事 - キャッシュ - ウェブ検索 - BibTeX に取り込む

状態遷移モデルによる地図の理解
佐藤真一, 大沢裕, 坂内正夫 - 全国大会講演論文 - ci.nii.ac.jp
... Vol. 第39回平成元年後期, No. 1(19891016) pp. 61-64. 抄録処理. 書誌情報. 状態遷移モデルによる地図の理解. Understanding of Map using State transition Model. 佐藤真一 1 大沢裕 2 坂内正夫 3. Satoh Shin'ichi 1 Oosawa Yutaka 2 Sakuchi ...
キャッシュ - ウェブ検索 - BibTeX に取り込む

図面理解システムのための人間機械協調を用いたルール生成支援手法
佐藤真一, 孟洋, 坂内正夫 - 学術情報センター紀要, 1999 - ci.nii.ac.jp
A new method of understanding rule generation for drawing understanding systems using man-machine cooperations is presented. We have proposed a drawing understanding system using state transition models to realize multi-purpose

CiNiiデータがヒット!

【論文情報】

雑誌名、著者名からさらに検索が広がる

【本文データ】

PDFファイルで提供

CiNii

事例を用いた映像シーン分類手法とその評価

孟洋, 佐藤真一, 坂内正夫

東京大学生産技術研究所, 1 学術情報センター

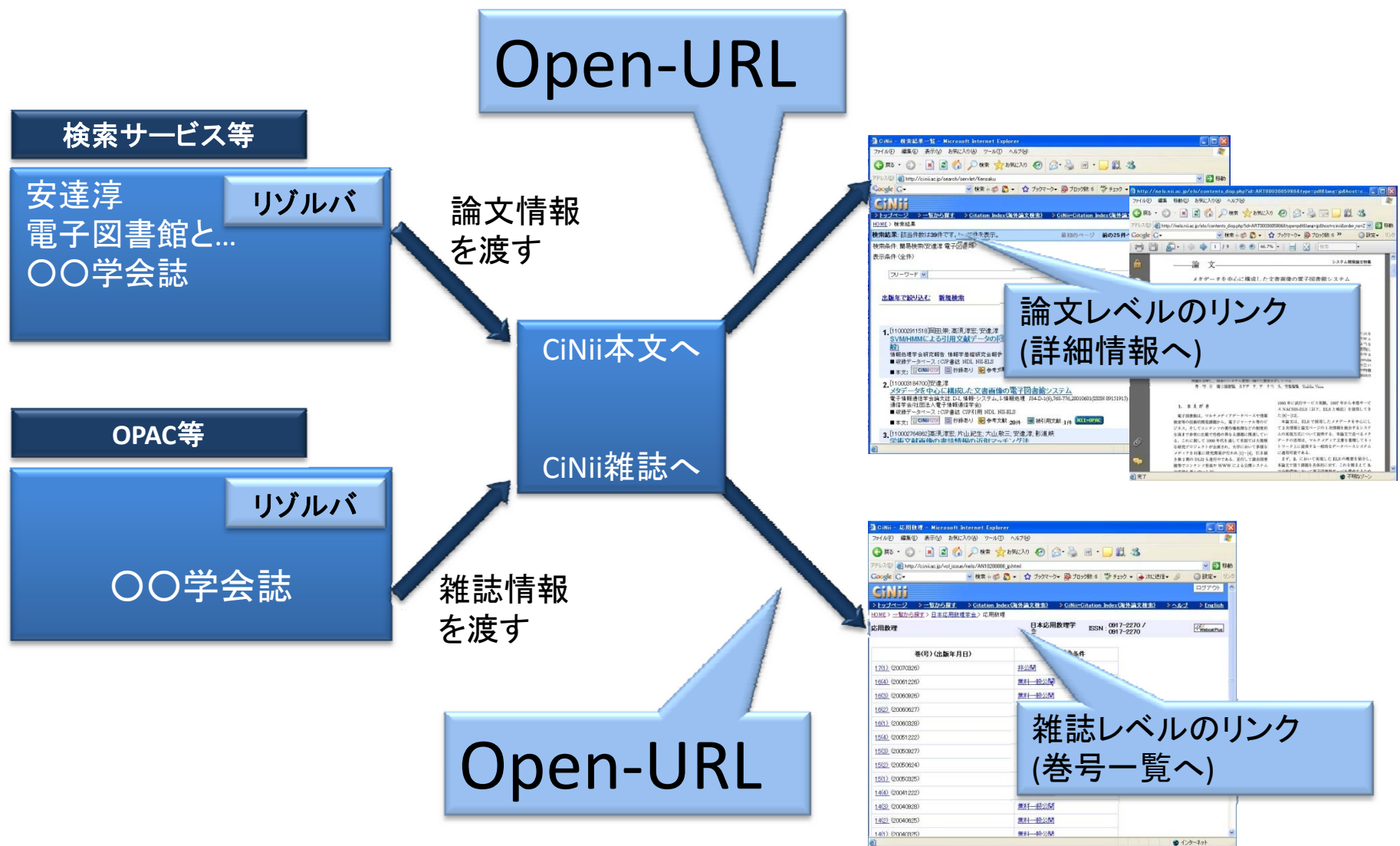
事例を用いた映像シーン分類手法とその評価

事例を用いた映像シーン分類手法とその評価

事例を用いた映像シーン分類手法とその評価

CiNiiの新展開②

Open-URL機能の拡張



検索サービス等

安達淳
電子図書館と...
〇〇学会誌

リゾルバ

論文情報
を渡す

CiNii本文へ

CiNii雑誌へ

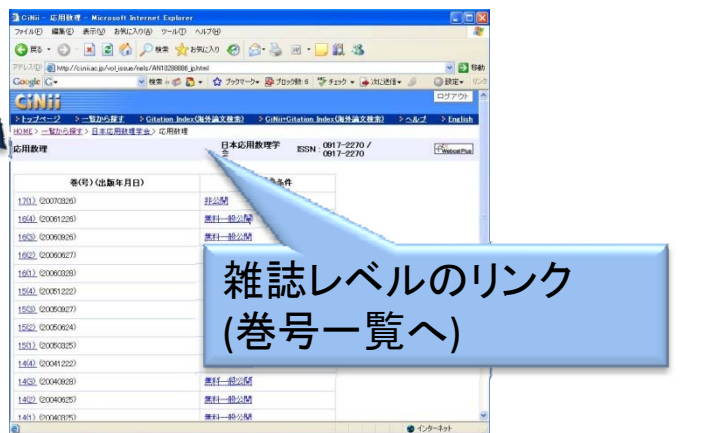
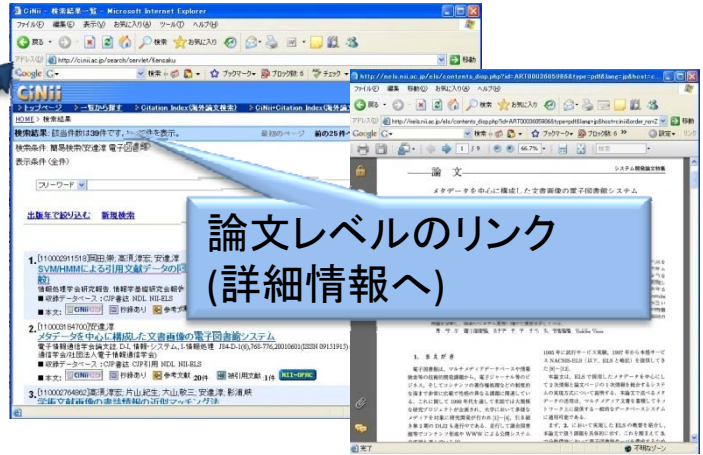
OPAC等

〇〇学会誌

リゾルバ

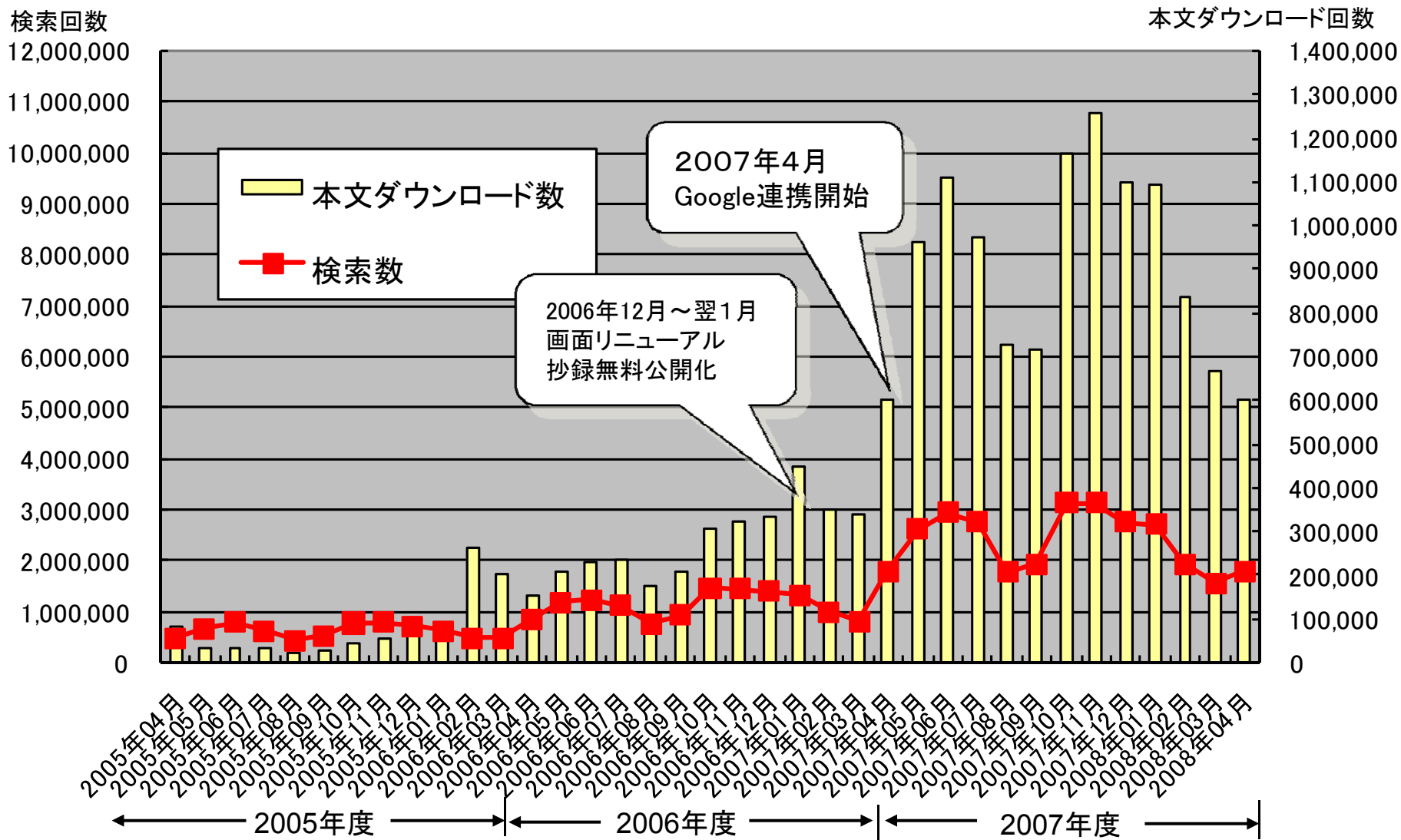
雑誌情報
を渡す

Open-URL



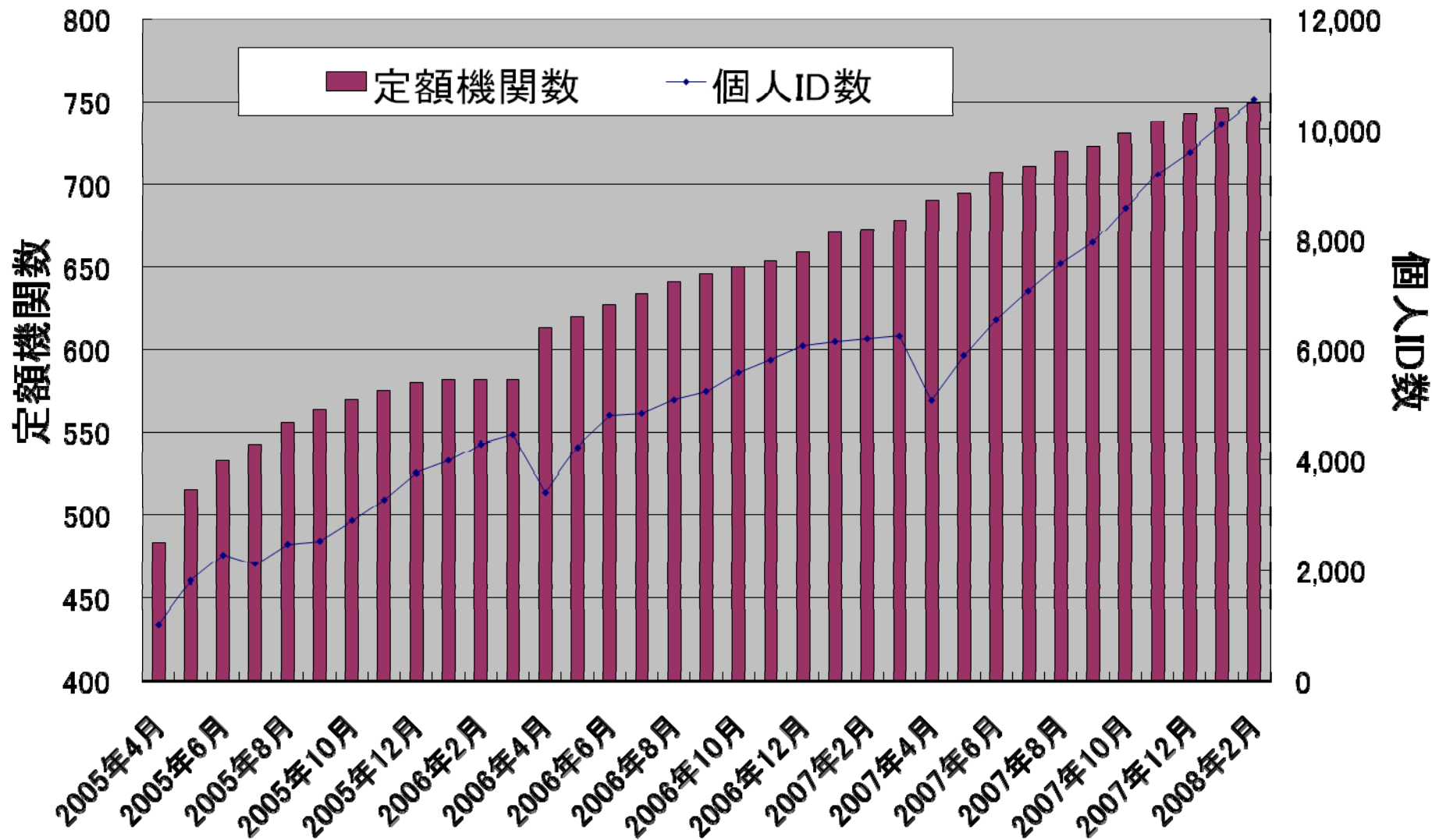
CiNiiの利用状況

検索回数・本文ダウンロード回数の推移



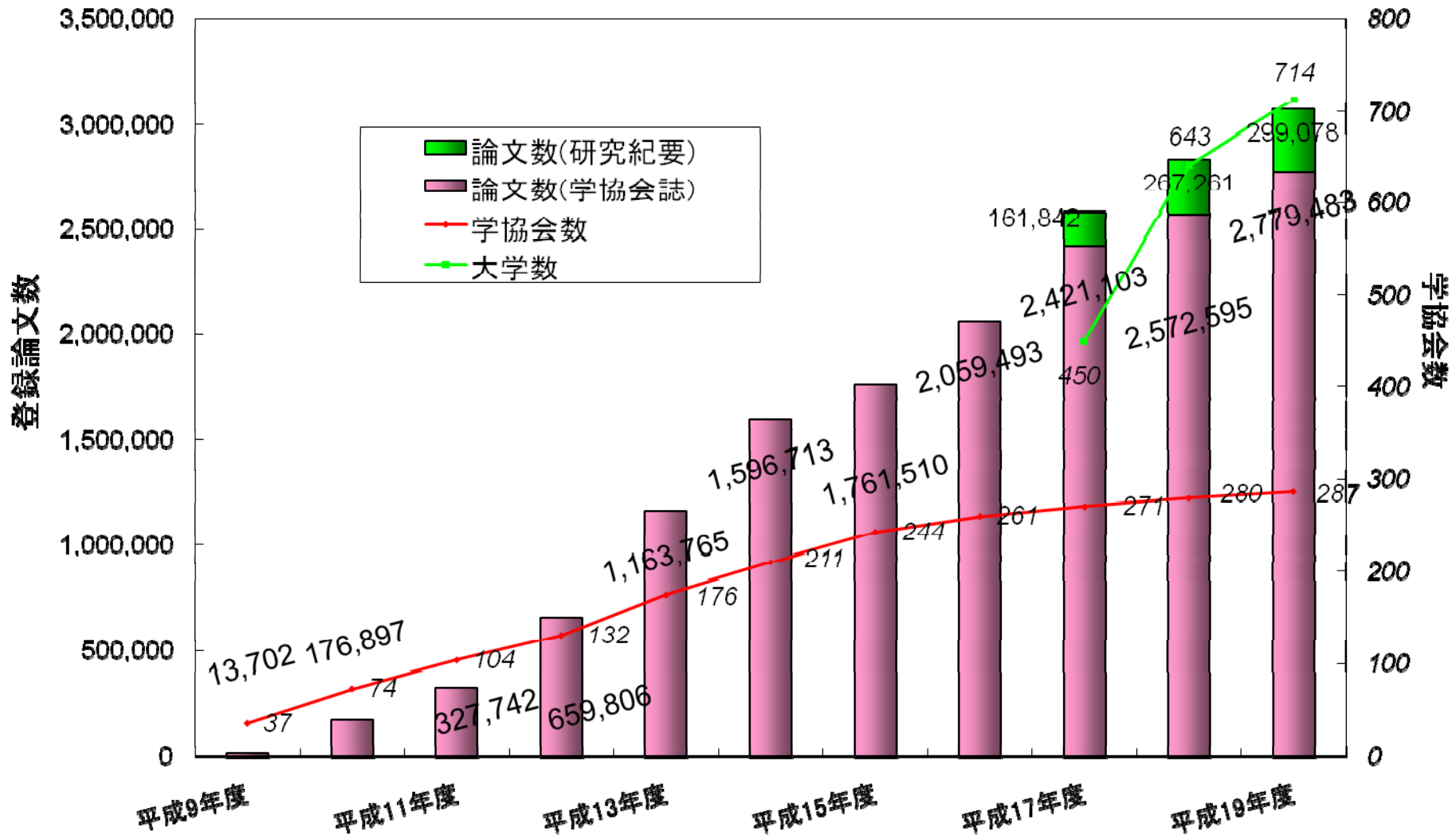
CiNiiの利用状況

登録ユーザ数の推移



CiNiiの利用状況

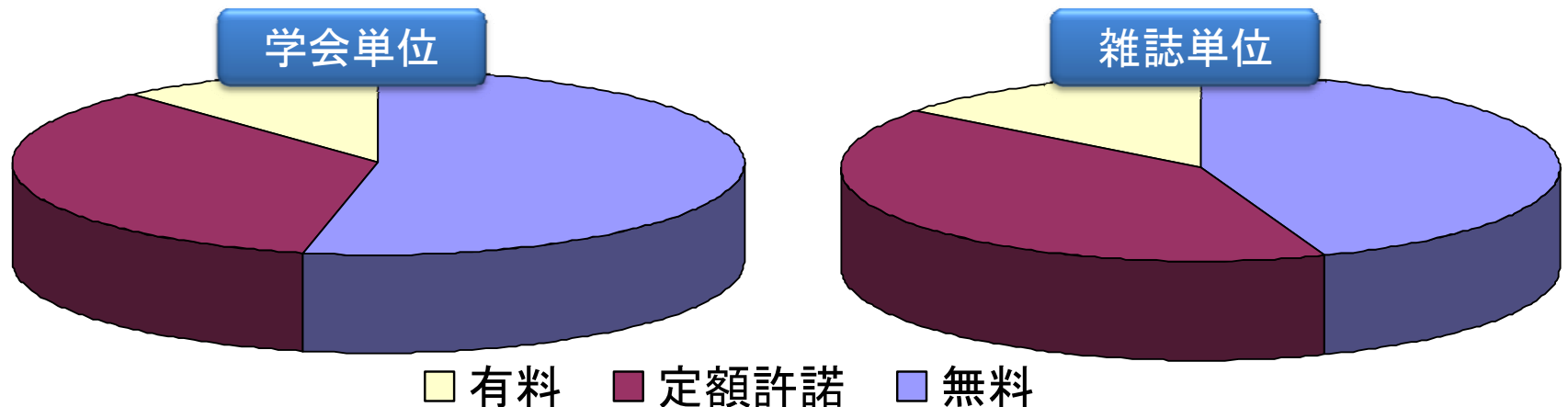
参加機関数と登録論文推移



CiNiiの利用料金(本文)

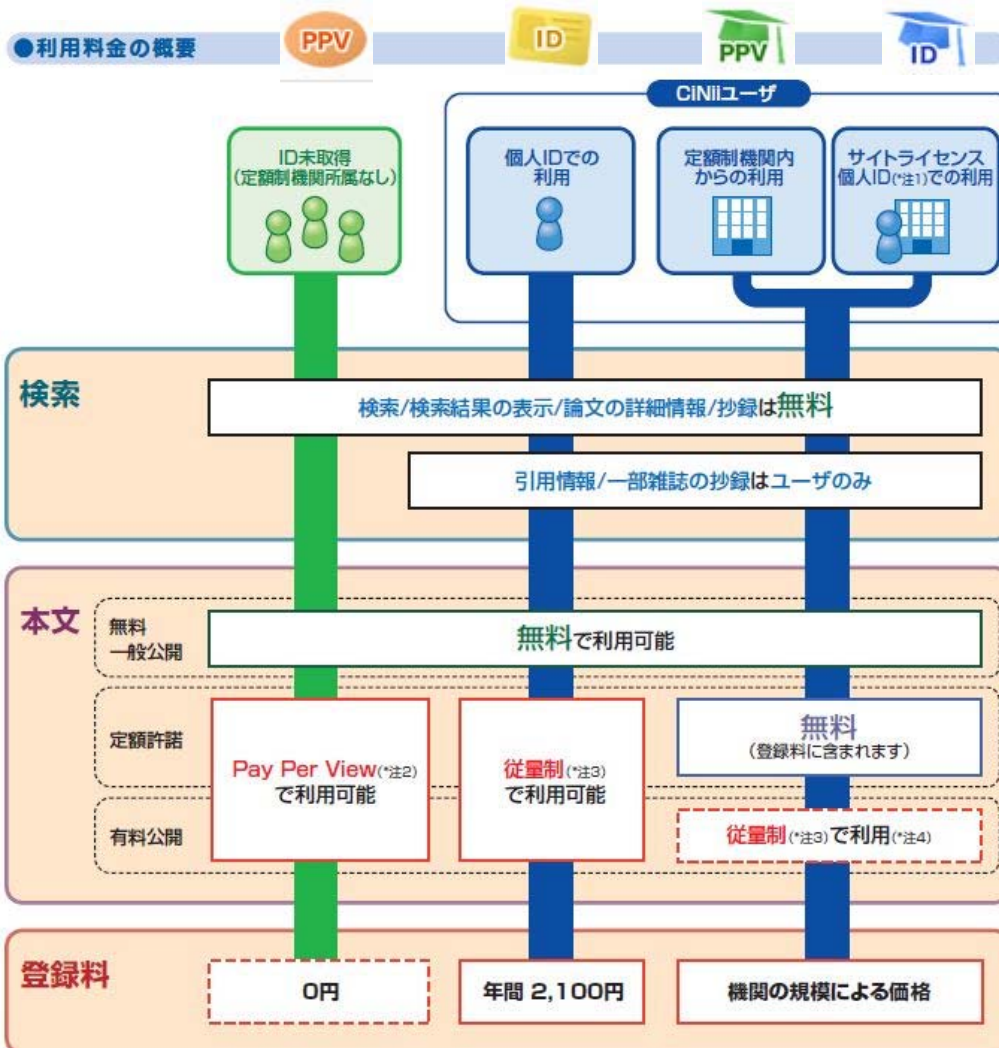
■ 約半数の本文データは無料提供

さらに定額契約により、本文データの大半が個人の課金なしで利用可能。



| | 学会単位 | 雑誌単位 |
|--------|------|------|
| 無料 | 178 | 462 |
| 機関定額許諾 | 113 | 401 |
| 有料 | 38 | 156 |

CiNiiの利用体系(概要)



利用区分は大きくわけて4種類

最適な利用方法をご選択ください。

| ご利用者区分 | 登録料金 (年額) | 本文コンテンツ提供条件区分 | | | お支払い方法 |
|--|--------------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------------------------|
| | | 無料一般公開 | 定額許諾 | 有料公開 | |
| PPV 定額機関内でのご利用 ID未取得 | 0円 | 0円 | 0円 | 525～2,625円 | Pay Per View (課金部分はクレジットカード決済) |
| ID 定額機関に所属される方 サイトライセンス個人IDでログイン | 0円 | 0円 | 0円 ※1 | 63～2,152円 ※2 | 請求書またはクレジットカード払い を選択 |
| ID 定額機関に所属していない方 個人IDでログイン | 2,100円 | 0円 | 63～1,102円 ※2 | 63～2,152円 ※2 | 請求書またはクレジットカード払い を選択 |
| PPV 定額機関に所属していない方 ID未取得 Pay Per View利用 | 0円 | 0円 | 525～1,575円 | 525～2,625円 | クレジットカード決済のみ |

*注1: サイトライセンス個人ID(無料)を取得することで、機関外からも機関内と同様の条件で利用できます。

*注2: クレジットカード決済で一論文単位で購入できます。PPV料金が適用されます。

*注3: 利用された論文の料金をまとめてご請求します。料金はPPVより安価です。学協会員に対する優待価格が設定されている場合があります。

*注4: 機関定額制で有料の本文を利用するにはサイトライセンス個人IDの取得が必要です。

CiNiiの利用体系(詳細)

■ 機関向けサービス

- 年間固定料金
- CiNiiの全ての機能と、機関定額利用が許可された有料コンテンツの利用が可能
- 所属する教員もしくは研究者数を基礎数とした料金価格

| | |
|------------------------------|---|
| 学術研究機関 (大学, 公的研究機関, 学協会等) | 年額52,500円(100人以下)から1,050,000円(1,901人以上)まで、100人単位で区分 |
| 公共図書館 | 当面、年額52,500円を適用 (試行サービス) |
| 民間機関 | 学術研究機関の料金表の3倍を適用 |

※海外の機関に対しても、日本国内機関と同様に機関向けサービスを提供

■ 個人向けサービス

- CiNii利用登録をすることで、CiNiiの全ての機能を利用可能
- 有料コンテンツを、Pay Per Viewと比べて安価な価格で利用可能
- 請求書払いとクレジットカード決済が可能

CiNii登録料金(年間:2100円)

+

コンテンツ利用料金(従量制)

■ Pay Per View サービス

- CiNii利用登録を行わずに、有料コンテンツを利用可能
- 1論文単位で、利用の都度、クレジットカード決済

Webcat Plus

<http://webcatplus.nii.ac.jp/>

目録・所在情報



目次・内容情報

全国大学図書館等
の総合目録



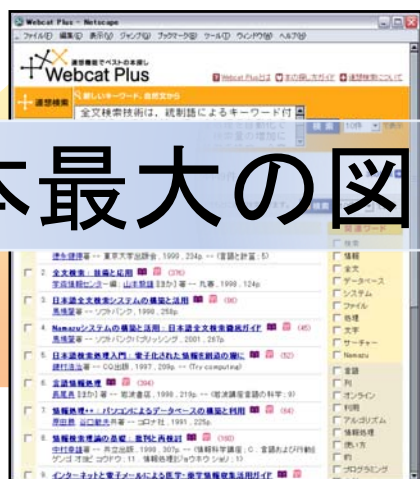
図書館未所蔵の市販図書

キーワード検索



連想検索

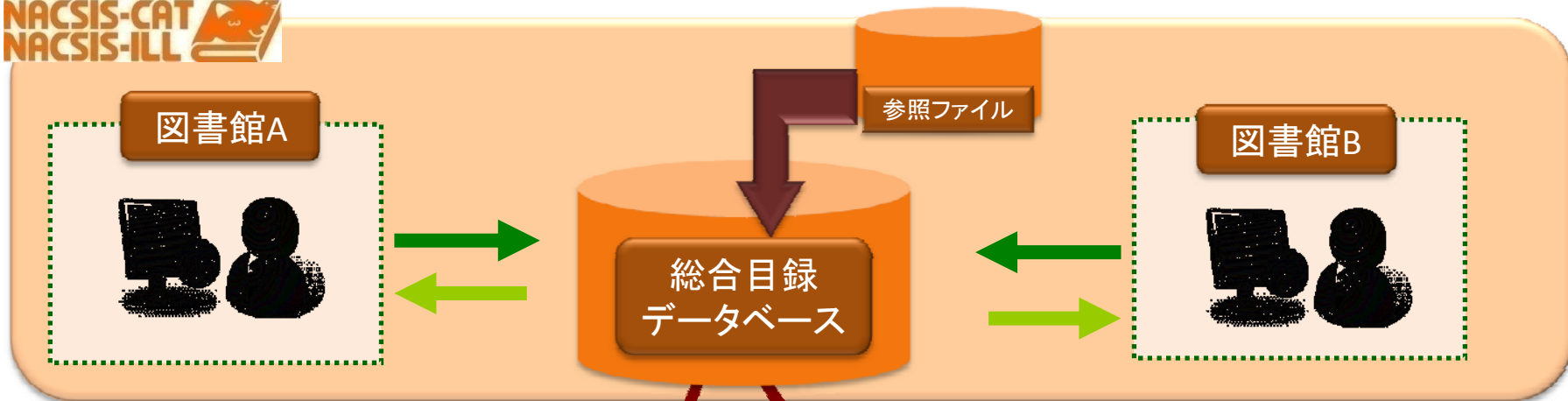
日本最大の図書情報ポータルサイト



Webcat Plus

データベースの構築・収集

国立情報学研究所 目録所在情報サービス
NACSIS-CAT
NACSIS-ILL



Webcat Plus
連想機能でベストの本探し



*注1

●BOOKデータベース【(株)トーハン、日本出版販売(株)、日外アソシエーツ(株)、(株)紀伊国屋書店】1986年以降に発行された日本語図書の、目次・帯・カバー等にある情報を収録。105万件

●BOOK Data【Nielsen Book Data社】現在入手可能な、あるいは24ヶ月以内に出版予定の英語圏の英語図書の内容情報を収録。570万件

●出版者提供内容・目次データ【各出版社】各出版社が刊行する図書の内容情報・目次情報を収録。1.4万件

KAKEN 科学研究費成果公開サービス

<http://seika.nii.ac.jp/>

文部科学省
科学研究費補助金で

採択された研究課題

+

研究が行われた成果概要

1965年以降 約57万件

通覧性の向上

- ✓ 採択情報と成果概要を課題毎に統合
- ✓ 一つの課題を研究期間の年次を追って通覧

二種類の探し方

- ✓ キーワード検索
- ✓ 研究機関、分野、種目から一覧表示

種類



採択課題

年度ごとの当初採択課題



実績報告

各年度末に実績を報告



成果概要

研究の最終年度報告

種類別一覧

1997 1998 1999 2000

採択課題
実績報告
成果概要

年度ごと一覧

詳細表示

KAKEN 科学研究費補助金採択課題・成果概要データベース

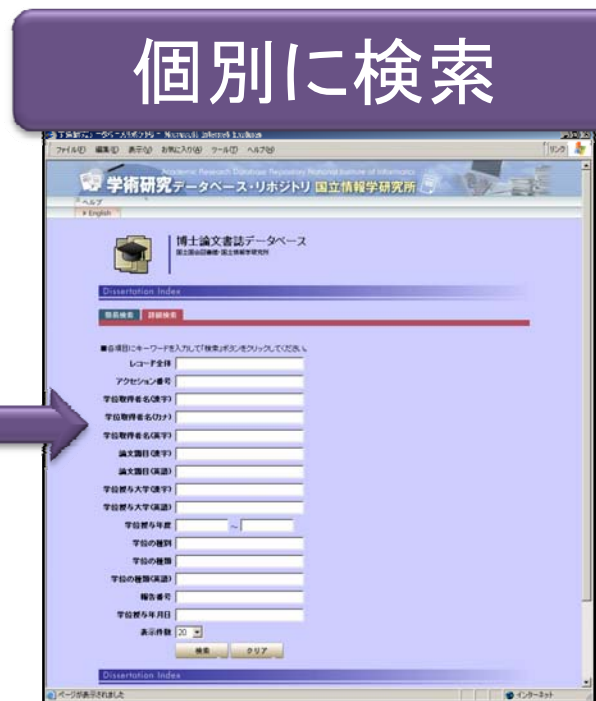
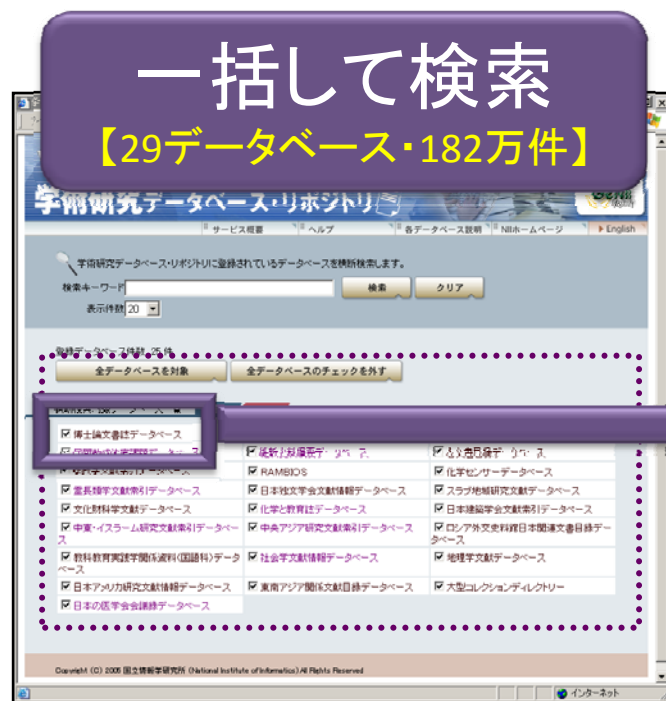
採択課題 実績報告 成果概要

採択年度 2006
研究期間 2004-2006
研究課題番号 18150075
研究課題名 電子情報環境下における大学図書館蔵書の再検討
研究代表者 土屋 信 (学芸学) 千葉大学文学部・教授
研究代表者番号 50155404

NII-DBR 学術研究データベース・リポジトリ

<http://dbr.nii.ac.jp/>

- 学会、研究者、図書館等が作成する、様々な専門分野の学術的なデータベースを受入れ、提供します。
- 複数のデータベースを、一括してあるいは個別に検索することができます。



試験公開

新KAKEN(β版) <http://seikaplus.nii.ac.jp/> 研究者リゾルバー(α版) <http://rns.nii.ac.jp/> 学術コンテンツサービス研究開発センターが中心となり開発中

新KAKEN(β版)

研究成果公開サービスは科学研究費補助金の報告を公開するサービスです。試験公開版は新しい機能を実験的に提供することを目的としております。

○研究者ごとの情報集約ページ

研究代表者と研究分担者として参加した課題と研究者の経歴がまとめられているページです。同姓同名であっても別のページになっています。

○論文リンクサービス

報告書内の研究業績の論文からCiNii, CrossRef, 医中誌などの文献サービスの該当ページへのリンクが用意されています。

不完全な書誌でも推定して適切なページリンクを張っています。本サービスは本研究所の相澤教授の開発したシステムによるものです。

○研究者リゾルバーとの連携

研究者リゾルバー(α版)

研究成果公開サービスは科学研究費補助金の報告を公開するサービスです。試験公開版は新しい機能を実験的に提供することを目的としております。

○研究者ごとのページの表示

各研究者ごとのページが用意されています。現在のところ、科研費報告書に記載された研究代表者および研究分担者に対してページを提供しています。

前述の研究成果公開サービス(β版)と同様に同姓同名であっても別の研究者としてページが用意されています。

○研究者情報サイトとの関連づけ

○研究者情報ページへのリンク

○検索サービスへのリンク

